

☆しのっ子たちの「本との出会い」を応援する 読書活動推進ボランティア 春～夏の活動ニュース

●朝の読み聞かせ活動 今年度も頑張っています！



読書活動推進ボランティア募集中！

読書活動推進チームでは、子どもたちの「本との出会い」を応援するボランティアの仲間を募集しています。「本に興味がある方」「ボランティアをやってみたい」と思われる方は、ぜひ学校までご連絡下さい。

～活動内容～

- ・朝の読み聞かせ
(毎週木曜日 AM8:15～)
- ・しのっこサロン
(不定期 水曜日のお昼休み)
- ・図書室の整理整頓
(不定期・月に一回程度)



●夏休みにおススメの本を紹介します！ (野洲図書館「ほんはともだち」7月号より抜粋)

『一年一組せんせいあのね』

鹿島和夫/選 ヨシタケシンスケ/絵

「1日24時間 みじかすぎる!だれがきめたんや」

一担任の先生と小学一年生たちとの、いわば

交換日記であった

〈あのね帳〉からうまれた

54人の子どもたちの詩を

ヨシタケシンスケの絵とともに



『はれときどきぶた』 矢玉四郎/作・絵

ぼくは、畠山則安。ぼくの

じまは、日記をつけている

ことだ。でもこんどから

“あしたの日記”を書かく

ことにした。だって、母さんがこっそり見てるらし

いんだ。だから、うんとメチャクチャなこと書いて、

母さんをびっくりさせるんだ。



『どうやってできたの?日本の

変な地形』 松本穂高/監修

間欠泉や 鍾乳洞など、日本にある自然の

中で 美しく「変」な地形に注目して、どう

やってできていったのかをわかりやすく紹介

しています。さあ、日本

の美しい地形の魅力を

感じてみましょう!



☆地域とともにすすめる学校づくり 地域学校協働活動(コミスク活動)ニュース

●保護者ボランティアさんとの懇談会

昨年度のPTA解散をうけて、学校運営協議会では今後、学校と保護者、地域がどのようにつながって子どもたちの学校生活を支援していこうか話し合いを重ねてきました。また、保護者ボランティアに登録された保護者さんたちとも懇談会「子どもたちのために一緒にできることを考えよう!」を開催しました。



主な意見交換の内容

- ・「ボランティアに参加したい」「こんなことをやってみたい」と思う人はいるが、それを発信するところや、関わり方がわかりにくいのではないかと。
- ・保護者のみなさんにも学校を知ってもらうために、まずは「学校ツアー」みたいなものを開催してみてもどうか。どんな施設があるのか、どこに支援や協力があるのか、知ることから始めたらどうか。
- ・ボランティアの年間計画表があれば、仕事を持つ保護者は助かると思う。
- ・愛校活動は、子どもたちもモチベーションが上がるようにスタンプラリーなども取り入れてはどうか。

●3月・卒業式の鉢植え準備

卒業式の花道を飾るお花を「らんの家」さんのご協力のもと、地域ボランティアさんと5年生ボランティアさんが2週にわたって一緒に準備してくださいました。



1回目は雨の中の鉢植え、

2回目は鉢のラッピング。

みなさんのおかげで、

素敵な花道になりました!

●お知らせ「篠原小学校 平和パネル展」

7月17日(木)午前9時～午後3時 開催

※詳しくは、テトル配信の案内をご覧ください。

コミスク(コミュニティ・スクール)とは学校運営協議会と地域学校協働のしくみを持つ学校のことです。コミスクは地域とともにある学校をめざしています。